



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和7年度 6月号

令和7年6月発行

学校の教育目標 「学びの精神」をもち、仲間を思いやり、たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

学校行事等予定

《6月》

- 19日(木) 学習公開
- 23日(月)～25日(水) 1学期末評価
- 25日(水) 地域学校保健委員会 (2年)
- 30日(月)～7月4日(金) 社会に学ぶ「14歳の挑戦」
- 《7月》
- 3日(木) 集金振替日
- 5日(土)、6日(日) 県選手権大会
- 7日(月)、8日(火) 第1回到達確認テスト(3年)
- 8日(火) 専門委員会
- 10日(木) 健康教室(3年)
- 11日(金) 結団式、選手・役員選出
- 12日(土)、13日(日) 県選手権大会
- 16日(水)～18日(金) 三者懇談会
- 22日(火) 生徒会選挙
- 23日(水) アルバム写真撮影(部活動)
- 球技大会 ワックス掛け
- 給食終了
- 24日(木) 終業式
- 25日(金) 夏季休業(8/31まで)
- 26日(土)、27日(日) 県民体育大会



舟橋中学校の日々の様子
(中学校HP)は、右記の
QRコードからご覧になる
ことができます



創立75周年記念式典を終えて



教頭 松井 功一

梅雨に入ったとは言え、晴れ間がある日は真夏日や猛暑日一歩手前まで気温が上が
り、熱中症の心配をしなければならない日々が続いています。生徒たちは気候の変化に
負けず学校生活を送っています。

去る5月31日(土)に舟橋中学校創立75周年記念式典を行いました。昨年以來、
実行委員会を立ち上げ準備を進めてきました。村民の方々、同窓生の皆様に多大なるご
協力をいただき、感謝申し上げます。

この式典は舟橋中学校らしいとても温かい雰囲気でした。その理由を大きく2つ挙
げたいと思います。

① 前日の全校道徳で校歌の歌詞に込められた思いを考え、式典当日は生徒全員で
心を込めた校歌合唱ができたこと。

② 本校を卒業された先輩方とのグループトークが盛り上がったこと。

①では、「逆境に負けず、力強く夢を叶えてほしい」という思いがあるから、『立山越え
て』『粉雪の舞う日本海越えて』とあるのだ。』『柳の木陰』には、保護者や地域の方が
舟中生を支えてくれる思いが入っているのではないかな。』『舟
橋のあたたかい故郷をベースにして力強く自分の道を進んで
いくから『駿馬』なのだろう。』『一すじの道をいま』で歌で
は『いま』を2回歌うのは今だけでなく未来という思いも入
っているのではないだろうか。』等々。私の予想を超えた生徒
たちの考えに感動しました。

②では、渡辺村長さん、古川議長さんをはじめ15名のゲ
ストティーチャーの皆様へ、中学生と同じ目線になって経験
や思いを語っていただきました。生徒は、人のために行動す
る意義や、人生をどのように切り拓いていけばよいか、進路
の選択をどのように考えていけばよいか、考えることができました。そしてゲスト
ティーチャーの方々の思いや真剣なまなざしに生徒たちの心は震えていました。

創立75周年記念式典を通して、純粋で温かく力強い舟橋中学生を誇りに思うと
ともに、舟中生を本気で支えて見守ってくださる同窓会の皆様の思いがとてもありがた
く思いました。次回の創立記念式典の時、ゲストとして次の世代の子どもたちに熱く
語れる舟中生を育てていきたいと思っています。

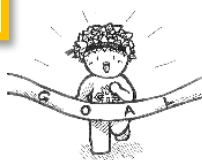


大会結果

中新川郡民スポーツ大会

- テニス競技(中学生の部)
- 男子の部 1位 S.Y
- 2位 H.K
- 3位 S.S
- 女子の部 2位 M.Y

- 卓球競技
- 中学男子の部 入賞 T.K
- I.K
- S.R
- 中学女子の部 2位 H.M
- 入賞 H.S
- S.K



新川地区中学校総合選手権大会

- 卓球競技
- 男子団体の部 3位
- 個人の部 7位 I.K
- 10位 T.K
- 女子個人の部 7位 H.S
- 10位 H.M

- バドミントン競技
- 男子団体の部 2位
- 男子ダブルスの部 1位 I.N
- (黒部ジュニアバドミントンクラブ)

校外で活動する生徒も含め、力を尽
くして頑張りました!

- 剣道競技
- 団体の部 1位
- 個人の部 2位 M.H
- (上市剣道クラブ)
- 陸上競技
- 1年男子走幅跳
- 2位 O.K

7月に行われる県選手
権大会に、新川地区の
代表として出場します。



各学年の様子をお伝えします

1 学年

富山市「校外学習」を終えて

6/4日(水)、富山市への校外学習を実施しました。班ごとに事前に決めたコースで四季防災館や科学博物館等を訪れ、富山の歴史、文化、産業への理解を深めました。公共交通機関の利用に苦戦している班もありましたが、ルートを変更したり時間を調整したりして協力しながら活動する様子が見られました。活動で得た学びを事後学習へ繋げたいものです。

【生徒の感想】

- ・自分の役割をしっかりと考えてみんなをまとめることができてうれしかった。
- ・一人一人が自分の役割を理解していたと思う。みんなしっかり時間を守っていた。
- ・城址公園では、みんなで一緒に昼ご飯を食べておいしかったです。
- ・いろいろな富山の特色を見られて、また一つ富山のことを知ることができたと思う。
- ・富山県の歴史・文化についての資料を集めたり、展示や映像などを見たりすることができて良かった。



【四季防災館の消防車の前】



【城址公園での昼食】

2 学年

「大人に近づく5日間」のスローガンを掲げて

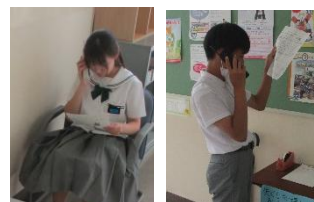
6/30(月)から「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」が実施されます。生徒たちはこの挑戦に向けて、まず、働くとはどういうことか、働くためにはどんなことが必要かを考えました。そして、自分たちで決めたスローガンのもと、「履歴書」を書いてその中で自分の良さをPRしたり、事業所を訪問するときや電話をかけるときのマナーを確認して練習し合ったりと、少しずつ前へ進んでいます。一人一人が目標をもって精一杯取り組んでいけるよう、サポートしていきたいと思います。

【生徒の意気込み】

- ・「働く」とはどういうことなのかを、深く考えることができる場となるようにしたいです。
- ・あいさつを積極的にするなどの社会性を身につけたいです。
- ・教えてくださる人たちに失礼にならないように一生懸命に働きたいです。
- ・社会への第一歩だと思い、全力を尽くし、この挑戦で学んだことを未来につなげていきたいです。



【働くことについて考える様子】



【事業所へ電話をかける様子】

3 学年

「修学旅行」「高校説明会」から改めて学び得たこと

先月、修学旅行を無事終えることができました。旅行中楽しく無事に過ごせたのは、時間をかけてしっかりと「備え」(事前学習・準備、安全対策等)の学習をしたからです。これも大切な「知識を習い覚える(修学)」の一つかと思います。「備え」といえば、今年は自分の進路を決めていく備えをしなければなりません。「蛍雪の功」という故事がありますが、貧しくて灯油を買えず蛍や雪の光で読書したという苦学の話です。現代日本でも貧困は無いわけではありませんが、今子供たちが難儀しているのはメディア等の誘惑でなかなか学習に打ち込めないことかと思います。先日の高校説明会を通して自己の進路を考えたとき、学力はもちろんのこと、改めて誘惑や困難に打ち克つ「自律心」をもつことこそが大切だと気付いたはずでした。

【生徒の感想】

- ・舟橋村から離れ、訪れた所が新鮮で充実した3日間だった。(修学旅行)
- ・予定していた昼食場所が混んでいたがみんなと話し合い変更した。(修学旅行)
- ・準備のおかげで、トラブルもなく楽しい修学旅行だった。(修学旅行)
- ・今日の高校説明会を聞いて本格的に勉強を頑張ろうと思った。(高校説明会)
- ・高校の先生の話聞いていろいろな高校に興味をもちました。(高校説明会)
- ・高専で専門的なことを学んでみたい気持ちもあるし、普通科で頑張って進学もいいと思った。(高校説明会)



【原爆ドームを背景に記念写真】

舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。